

ニホンアカガエル

脊椎動物門

両生綱

カエル目

アカガエル科



特徴: 褐色で4~7cm。後ろ足が発達しジャンプ力に優れる。繁殖期に、体色のオレンジが鮮やかになり、オスは、クッククッと小声で鳴いてメスを呼び寄せる。卵は、透明なゼリー状で球形。700~1500個の命が一塊になっている。

指標性と選定理由:

湧き水の豊かな湿田で産卵し、周辺の草地や林で生活するアカガエルは、里山の豊かな水域と陸域の連続性を捉える指標となる。

個体数が多く、どこにでもいたカエルであるが、近年産卵場所の消失に伴い数が激減している。千葉県RDB Aランク

生息場所と調査のコツ:

林に近い日当たりの良い水田や湿地

南風の吹く生暖かい夜に毎年ほぼ同じ場所に一斉に集って産卵する。

調査に適した時期: 卵塊を数えられる1月~3月

近似種: ヤマアカガエル

識別点: 卵の識別は持ち上げてみて まとまりや弾力がなく、すくい上げにくいほうがヤマアカガエルの卵。白井市には、ヤマアカガエルは確認されていない

